

(資料 2)

平成25年3月15日
中山間地域・離島振興特別委員会資料
地域振興部しまね暮らし推進課

中山間地域対策 実施状況

○中山間地域対策プロジェクトチームを中心に以下について検討

- ・「しまねの郷づくりカルテ」の作成
- ・カルテを活用して地区支援内容を検討
- ・広域的に共通する課題について対応策を検討

○部局連携による地区支援の実施

- ・過疎債ソフト交付金事業による支援

○中山間地域対策推進会議において全庁的な取り組みの更なる推進を確認

■中山間地域対策プロジェクトチーム

○メンバー：関連事業課のGL・若手職員、西部県民センター、隠岐支庁、中山間地域研究センター、ふるさと島根定住財団、【座長】しまね暮らし推進課長

○会議開催日：4/17、5/17、6/15、7/20、8/23、9/20、
10/18、11/22、12/20、1/31、2/22、
3/28（開催予定） 計12回開催

○議題：「しまねの郷づくりカルテ」、部局連携施策、地区支援内容（過疎債ソフト交付金事業）等

■中山間地域対策推進会議

○メンバー：関係事業課の課長、中山間地域研究センター、【議長】地域振興部次長

○会議開催日：9/10、3/12 計2回開催

○議題：中山間地域対策プロジェクトチーム報告、「しまねの郷づくりカルテ」、地区支援状況、中山間地域計画主要事業 等

中山間地域対策プロジェクトチーム会議 開催概要

■第1回会議

○開催日時、場所

平成24年4月17日（火）15:00～17:00 職員会館健康教育室

○会議概要

- ・地域振興部長あいさつ（PT立上げにあたっての所信）
- ・新中山間地域活性化計画について（策定経過、ポイント説明）
- ・プロジェクトチームの進め方について（スケジュール、所管事項説明）
- ・「しまねの郷づくりカルテ」について（地区診断の具体的手法案説明、検討）
- ・その他意見交換

■第2回会議

○開催日時、場所

平成24年5月17日（木）15:00～17:00 職員会館健康教育室

○会議概要

- ・プロジェクトチームが取り組むことについて（具体的な目的、役割の確認）
- ・カルテ作成について（基礎データ、構成、分析、診断内容等の検討状況報告）
- ・部局連携の検討について（部局を超えた共通テーマについてワークショップによる検討を実施）
- ・その他意見交換

■第3回会議

○開催日時、場所

平成24年6月15日（金）10:00～12:00 会議棟第4、5会議室

○会議概要

- ・今後の進め方とスケジュールについて（カルテ、部局連携、地区支援、自立促進特別事業）
- ・カルテ作成状況について（地区別カルテの作成状況説明、分野別分析の具体的手法提案、検討）
- ・部局連携施策の検討について（前回WS総括、複合的課題検討提案、意見交換）
- ・過疎・中山間地域自立促進特別事業の状況について（市町村意見聴取状況報告）
- ・その他意見交換

■第4回会議

○開催日時、場所

平成24年7月20日（金）10:00～12:00 職員会館健康教育室

○会議概要

- ・6月議会の状況（中山間地域活性化計画推進方針、中山間PTスケジュールについて中山間特委で説明・了承）
- ・部局連携施策の検討（これまでの会議やPTメンバーの意見等をもとに意見交換）

■第5回会議

○開催日時、場所

平成24年8月23日(木) 13:00~17:00 職員会館多目的ホール

○会議概要

- ・郷づくりカルテ【H24.7月版】を活用した地区支援の検討(カルテ作成について報告、各PTメンバーから支援候補地区を推薦し意見交換等)
- ・部局連携施策の検討(分野横断型複合的事業体検討イメージについて意見交換)
- ・その他(離島振興法改正に伴う離島活性化交付金の創設について概要説明)

■第6回会議

○開催日時、場所

平成24年9月20日(木) 15:00~17:00 会議棟第4、5会議室

○会議概要

- ・郷づくりカルテを活用した地区支援の検討(支援分類、方法等)
- ・追加情報収集の確認(キーパーソン、地域活動、組織)
- ・過疎・中山間地域自立促進特別事業の申請状況
- ・部局連携施策の検討(分野横断型複合的事業組織設立、運営、事業支援)

■第7回会議

○開催日時、場所

平成24年10月18日(木) 14:00~17:00 職員会館健康教育室

○会議概要

- ・9月議会の状況(郷づくりカルテ、カルテを活用した地区支援、過疎ソフト交付金申請状況)
- ・地区支援の検討(キーパーソン・地域活動情報集約状況、今後の進め方)
- ・部局連携施策の検討(H25予算要求の考え方、PT提案事業検討)

■第8回会議

○開催日時、場所

平成24年11月22日(木) 14:00~17:00 職員会館多目的ホール

○会議概要

- ・当初予算要求の状況報告
- ・地区支援の検討(地区別の実施状況報告、課題の共有・対応策検討、今後の進め方)

■第9回会議

○開催日時、場所

平成24年12月20日(木) 14:00~16:30 職員会館健康教育室

○会議概要

- ・11月議会の状況(カルテを活用した地区支援状況、過疎ソフト交付金認定状況等)
- ・当初予算要求の状況報告
- ・地区支援の検討(重点支援地区の認定方法検討、現場支援の進捗状況報告)

■第10回会議

○開催日時、場所

平成25年1月31日(木) 14:00～17:00 職員会館健康教育室

○会議概要

- ・当初予算要求の状況報告
- ・重点支援地区の選定方法決定(重点支援地区候補の検討)、現場支援方法の検討
- ・今後中山間PTで取り組むテーマの検討(ガソリンスタンド撤退状況の確認、支援の可能性検討)
- ・報告事項(現場支援の進捗状況、過疎ソフト交付金)

■第11回会議

○開催日時、場所

平成25年2月22日(木) 14:00～17:00 職員会館健康教育室

○会議概要

- ・重点支援地区の選定(9地区)
- ・今後中山間PTで取り組むテーマの検討(ガソリンスタンド等撤退対応、資金調達方法、研修)
- ・H25中山間PT体制
- ・報告事項(過疎ソフト交付金等)

■第12回会議(予定)

○開催日時、場所

平成25年3月28日(木) 14:00～16:00 会議棟第4、5会議室

○議題(案)

- ・特別委員会の状況報告
- ・重点支援地区の選定
- ・地域づくりに係る資金調達方法の検討
- ・人材育成に係る研修情報
- ・その他

■中山間地域対策 重点地区支援状況

市町村名	地区数	A緊急性 地区数	過疎ソフト交付金 認定地区		中山間PTによる 現場支援地区	
			H24	H25～	H24	H25～
松江市	3	0	—	(1)	—	(1)
浜田市	25	9	—	(9)	1	(1)
出雲市	12	2	—	(2)	2	—
益田市	16	7	—	(5)	1	(2)
大田市	28	13	—	(9)	—	(2)
安来市	14	4	—	(4)	—	(1)
江津市	22	9	1	(7)	1	(1)
雲南市	29	8	5	(4)	2	(1)
奥出雲町	9	2	—	(1)	—	(1)
飯南町	5	1	1	(1)	1	(1)
川本町	3	1	—	(1)	—	(1)
美郷町	13	5	1	(6)	1	(4)
邑南町	12	5	—	—	—	(2)
津和野町	11	6	5	(1)	2	—
吉賀町	5	1	—	(1)	—	(1)
海士町	1	0	1	—	—	—
西ノ島町	3	0	—	(1)	—	(1)
知夫村	1	0	—	(1)	—	(1)
隠岐の島町	15	1	—	(1)	—	(1)
計	227	74地区	14地区	(55地区)	11地区	(22地区)
合 計			69地区		33地区	

※（ ）書きは、見込数であり今後変更する可能性がある。

過疎（中山間）地域自立促進特別事業 認定状況（平成24年度認定分）

H25. 3. 15

No.	市町村名	地区名	分類	達成目標、事業内容	総事業費
1	美郷町	別府（べっふ） 人口：396人 集落数：9	お手本	○H27国調人口をプラスに ○銀山街道を活かした「美しい花の里づくり」 ○トルコギキョウを栽培新技術活用して6次産業化 ○Uターン者の受け皿づくり ○地域主体の有償移動サービスの提供	9,000千円
2	江津市	黒松（くろまつ） 人口：433人 集落数：8	お手本	○空き家対策による移住推進 ○地域の資源を活かした持続可能な特産品づくり ・浜防風の栽培、販売 ・遊休施設を活用した黒ナマコの加工販売 ・黒松港海苔漁場の再生、商品開発	3,840千円
3	飯南町	谷（たに） 人口：251人 集落数：5	潜在力	○コミュニティビジネス立ち上げ、雇用の場創出 ○交流拠点「谷笑楽校」利活用 ○マイクロ水力発電の調査設置 ○自治会輸送活動 ○冠婚葬祭活動 ○情報発信	9,000千円
4	雲南市	塩田（しおた） 人口：186人 集落数：3	緊急性	○地区住民と同数以上の地区外住民との交流 ○弁当配食サービスを通じた声かけ・見守り活動 ○窯開きに併せた山菜・野菜販売と交流活動 ○閉校した小学校区の子どもと大人の交流活動 ○広報、マップ作成	4,329千円
5	雲南市	中野（なかの） 人口：580人 集落数：10	お手本	○特産品売上目標10万円/年、産直市売上目標6万円/日 ○伝統文化継承のための盆踊り大会実施 ○地区住民交流のための収穫祭、体育大会等実施 ○災害時の避難経路、要援護者支援体制の確立 ○広報誌の発行	5,532千円
6	雲南市	吉田（よしだ） 人口：1,351人 集落数：12	緊急性	○地域と学校交流、景観保全のため環境美化活動 ○分校閉校後の利活用検討 ○町並みライトアップ ○文化継承のため伝統芸能の火焰太鼓を支援	5,112千円
7	雲南市	温泉（おんせん） 人口：549人 集落数：11	緊急性	○固有種「平田カブ」の復活 ○地域間交流と遊休農地解消のため農作業体験等のツーリズム活動導入 ○弁当配食サービス実施 ○道の駅の売上額増	6,234千円
8	雲南市	波多（はた） 人口：392人 集落数：16	緊急性	○子どものふるまい向上のための通学合宿、夏合宿等交流活動 ○さえずりの森の新規顧客開拓、交流人口拡大のための交流イベント ○災害時の避難経路、要援護者支援体制の強化（避難訓練住民参加割合の向上）	3,828千円

No.	市町村名	地区名	分類	達成目標、事業内容	総事業費
9	海士町	海士（あま） 人口：2,374人 集落数：14	自立	○図書館の司書を拡充し島内各地で図書貸出サービスを実施 ○図書貸出に併せて各集落施設で保健師が保健指導する体制を構築	9,000千円
10	津和野町	津和野（つわの） 人口：2,569人 集落数：20	緊急性	○街並みの美化・魅力化 ○秋の芋煮会を通じた新旧住民間交流 ○鷺原八幡宮大注連縄の作成技術の継承 ○鳥獣被害防止のための対策 ○地域防災のための防犯組織結成、資機材整備等	9,000千円
11	津和野町	畑迫（はたがさこ） 人口：721人 集落数：20	緊急性	○景観保全のため荒廃農地を共同利用した作物栽培 ○堀氏庭園等の観光ボランティア養成、学習会開催 ○災害避難場所としての集会所整備 ○独居高齢者宅の連絡体制を確立し安全・安心に暮らせる地域の実現 ○SL運行沿線環境整備、あじさいロード美化	9,000千円
12	津和野町	左鐙（さぶみ） 人口：270人 集落数：6	緊急性	○まちづくり座談会、先進地視察を通じた食品加工、直売所等の調査研究 ○平家伝説継承のための看板設置、学習会等実施 ○用水路を活用した小水力発電設置検討 ○住民全員参加による一斉清掃を通じた地域環境美化	5,400千円
13	津和野町	須川（すがわ） 人口：234人 集落数：6	緊急性	○田植囃子担い手を地区外から募集して維持・継承 ○買い物ツアー開催、閉店した地域の商店を住民の手で復活 ○独居高齢者の自主防災訓練・啓発活動の実施 ○景観美化のためのハナミズキ植栽	4,500千円
14	津和野町	青原（あおはら） 人口：724人 集落数：8	お手本	○高齢者外出機会創出と買い物不便対策のため買い物バスツアーの実施 ○高津川の美しい河原復活のための環境美化活動 ○独居高齢者の安否確認システムの構築 ○伝統行事継承のための文化財補修・記録保存	7,200千円

特徴的な市町村の取り組み

○浜田市

- ・平成22年度から公民館単位を基本として設置したまちづくり推進委員会（旧浜田市中心部は未設置）を中心に地域づくりを推進

○益田市

- ・合併後に地区振興センターを公民館単位に設置し、地区振興センターと両輪でまちづくりを展開する住民自治組織づくりを推進
- ・地域における課題解決のため、希望する各地区振興センターに集落支援員（地域力アップ応援隊員）を平成23年度から配置

○大田市

- ・社会教育の拠点として7ブロックの広域的エリアごとに設置した「公民館」や住民主体の地域づくり拠点として28地区に設置した「まちづくりセンター」が相互に連携しながら地域づくりを推進、今年度は市の推進体制も充実

○江津市

- ・江津市地域コミュニティ推進指針を今年度に策定し、これに基づき地域コミュニティセンターを拠点とした地域コミュニティ（住民自治組織）づくりを推進

○雲南市

- ・合併後に交流センター単位で地域自主組織を中心とした地域づくりを推進、今年度から交流センターに集落支援員を配置

○美郷町

- ・13の連合自治会ごとに集落支援員（全地区）、地域おこし協力隊を配置し（希望地区のみ）、住民主体の地域づくりを推進
- ・今年度NPO法人（地域自主組織）も立ち上げ、具体的な取り組みを開始

○邑南町

- ・これまでに培われた公民館活動による地域力を背景に、順次地域マネージャーを配置し、公民館単位での仕組みづくりを推進（12地区のうち7地区で組織化済）

○津和野町

- ・公民館等を単位として12のまちづくり委員会を今年度立ち上げ、まちづくりを推進

平成25年度中山間地域対策プロジェクトチームについて

第3期中山間地域活性化計画に基づく対策を平成25年度においても積極的に推進するため、中山間地域対策プロジェクトチームを引き続き設置することとし、以下のとおり取り組むこととする。

■担当事項

- ・重点的に取り組むテーマに係る検討、試行
- ・中山間地域活性化計画に基づく地区支援
- ・部局連携の推進
- ・その他

■重点的に取り組むテーマ（案）

- G S撤退などを契機として生活機能の維持などを目的とした複合的拠点づくりの検討、試行
- 持続的な地域運営を可能とするための新たな資金調達についての検討

■H25プロジェクトチーム体制

H24におけるプロジェクトチームの実施状況や今後取り組むテーマなどを踏まえ、プロジェクトチームを充実して取り組む。

